

目標達成計画

作成日: 平成 28年 4月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	運営方針を職員、利用者の方々にのみ向けられた形で掲載されている。ご家族、地域の方々へ向けて「Gruppoharukazeとは、」との理解頂くための意識にかけていた。	施設の位置づけ、運営理念、指針を来所者全てが来所時にめにする事ができる場所に掲げ、Gruppoharukazeの有り様の理解していただけるよう整備します。	「Gruppoharukazeとは、」また我々の日々に取り組む姿勢について、我々に関わる全ての人に理解していただけるよう、基本理念等我々についてを入口等に掲載、また定期刊行物を発行しとGruppoharukazeを知っていただく取り組みを行います。	2ヶ月
2	6	身体拘束、権利擁護等の研修を行っているが、さらなるレベルアップ、日々のなかでつい、うっかりとでてしまう行動の細部までの意識付けが浸透していない。	言葉による拘束、抑制に対する知識、意識の強化を行いつい、うっかりとスピーチロックがおこらないようにします。	身体拘束、権利擁護の研修の充実化。スピーチロックに主題をおいた研修、勉強会、会議の開催を行い意識強化、意識浸透を行います。	6ヶ月
3	10	本人や家族から意見や要望を聞くよう努めているがアンケート結果ではご家族とのコミュニケーション不足という評価もあり自己評価とずれがあった。	ご家族皆様に安心していただけるようコミュニケーションに努め、自己満足に陥らないよう、ご家族の気持ちの理解に常に意識するように努めます。	ご家族との会話の機会を増やし来所いただいた際にGruppoharukazeの日々をお伝えし、そのほか定期的に日常の報告をお便りするなど情報発信を強化します。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。